



「楽天ペイ」スマホ決済キャンペーンに参戦 ポイント40倍還元



楽天<4755>がスマートホン決済サービスのキャンペーン合戦にようやく参戦する。楽天ペイは2019年3月25日から楽天カードを設定したスマートホン決済で、ポイントを最大40倍還元する。

還元率は20%で、現在キャンペーン中のLINE<3938>系の「LINE Pay」ソフトバンク<9434>系の「PayPay」、NTTドコモ<9437>の「d払い」と同じ還元率となる。さらに楽天キャッシュに1000円以上チャージすると抽選で毎日100人に1000ポイントが当たるキャンペーンも合わせて実施する。

キャンペーンは2019年4月8日までで、ポイントは2019年5月31日ごろ付与され、2019年6月30日まで利用可能。PayPayの「100億円あげちゃうキャンペーン」など、話題を集めたキャンペーンを静観してきた楽天が満を持しての登場となる。

上限の3000ポイントを超えることも

ポイント最大40倍キャンペーンは3つの特典からなる。1つはキャンペーン期間中の支払いがすべて通常の20倍のポイントとなる特典。2つ目はキャンペーン期間内に、初めての支払いをした場合、支払い金額に対するポイントが10倍になる特典。

3つ目はキャンペーン期間中に500円以上、3回以上の支払いをした場合に支払い金額に対するポイントが10倍になる特典で、これらを合わせた還元ポイントの上限は1人3000ポイント。

楽天キャッシュに1000円以上チャージすると抽選で毎日100人に1000ポイントが当たるキャンペーンでは、付与する1000ポイントは上限の3000ポイントには含めないとう。

スマートホン決済サービスはメルカリ<4385>の子会社メルペイが2019年3月25日にスマートホン決済サービスに本格参戦するほか、auを展開するKDDI<9433>も2019年4月からスマートホン決済サービス「au PAY」を始める。

KDDIはキャンペーンについては現時点では何も発表していないが、同社が何らかの顧客獲得策を打ち出せば、スマートホン決済サービスを手がける主要企業のキャンペーンがでさろうことになる。

文：M&A Online編集部